

白峰発電所および中島発電所の出力変更について

平成27年5月21日
北陸電力株式会社

しらみね

なかじま

当社は、白峰発電所（石川県白山市白峰）および中島発電所（福井県大野市中島）の発電所出力を合計1,800キロワット増加させたことから、本日（5月21日）、電気事業法第9条第2項の規定^{※1}に基づき、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ、各々、届出ましたので、お知らせします。

[発電所出力の概要]

- ・白峰発電所 出力 15,100キロワット（900キロワット増）
- ・中島発電所 出力 18,900キロワット（900キロワット増）

当社は、水力発電電力量の拡大に取り組んでおり、2020年度までに発電電力量1億キロワットアワー／年程度の拡大（2007年度対比）を目標に進めております。

この度、手取川水系の白峰発電所は、国土交通省から最大取水量を増加する許可を得て、発電所出力を900キロワット増加しました。

また、九頭竜川水系の中島発電所は、性能確認試験結果により、発電所出力を900キロワット増加できることを確認したことから、出力を変更しました。

今回の変更により、発電電力量は、年間約310万キロワットアワー（一般家庭約800世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間1,850トンのCO₂排出量削減効果^{※2}が期待できます。

当社は、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以 上

別紙：「白峰発電所・中島発電所の概要」

※1 電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後（事後）に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2013年度調整後CO₂排出原単位を使用して試算

白峰発電所，中島発電所の概要



白峰発電所 全景



中島発電所 全景



白峰発電所 水車



中島発電所 水車

	白峰発電所 諸元	中島発電所 ^{※1} 諸元
運転開始年月	昭和31年12月	昭和32年2月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランシス水車	立軸単輪単流渦巻フランシス水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機	立軸三相交流同期発電機
主機台数	2台	2台
発電所出力	15,100kW(900kW増)	18,900kW(900kW増)
増分発電電力量	約260万kWh/年	約50万kWh/年 ^{※2}

※1 中島発電所は，平成22年に福井県より譲渡

※2 これまで有効活用されてこなかった水の活用による，下流発電所の増分発電電力量約20万kWh/年含む